

FIDRを支えてくださる法人賛助会員の 皆さまの声

FIDRが支援活動が続けられるのは、法人・個人の賛助会員をはじめ、多くの皆様の温かいご支援のおかげです。

中でも、長年にわたり、さまざまな形でご支援くださっている企業の皆さまは、活動を根底から支える大きな力となっています。本特集では、今後さらに連携、協働を広げていくパートナーである法人賛助会員313社のうち、30社から寄せられたメッセージを紹介します。



日清製粉株式会社



30年にわたり「愛の泉」チャリティーコンサートの実行委員としてFIDRの発展をお支えくださったほか、ご寄付や海外事業地で活動実績を確認くださるなど、多面的な協力をいただいています。

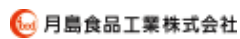
日清製粉ではFIDRの「開発途上国における子どもたちの生活・福祉を改善する活動」に共感し、支援を継続しております。2024年9月に実施された第3回の海外事業視察では2名の社員が参加し、海外事業の成果や現地での活動の熱量を目の当たりにしました。社内ですの様子を報告したところ、想像を超える反響があり大きな刺激と共感が得られました。

今後も、FIDRとのパートナーシップを一層深めることで、国際協力を推進するとともに、社内での社会貢献への啓蒙を継続してまいります。



2022年まで計17回実施された「愛の泉」チャリティーコンサートでは、多くの法人賛助会員様から協賛や募金のご協力をいただきました。

月島食品工業株式会社



会社としての毎年のご寄付に加え、社員の皆様も、個人賛助会員へのご入会、ベトナム少数民族が製作した織物製品のご購入、海外事業地視察への参加等あたたかく応援してくださっています。

当社はFIDRの事業に賛同し、1990年から法人賛助会員として支援をしています。毎月の**Monthly FIDR**、年一回の活動報告会、ベトナム織物の販売会を実施していただき、社員へ支援に対する理解を深める機会をいただいています。特に織物の販売会は年々人気で品切れが出る商品もあります。引き続き活動報告会、販売会の機会を設けていただき、社員にもっと支援を身近に感じてもらえるように継続していきたいと思っています。



ミヨシ油脂株式会社



FIDRが支援するベトナム少数民族の織物を社員証ケースにご採用くださったほか、現地事務所の備品購入や研修実施等のご支援を通じて、FIDRの活動を担う「人」を支えてくださっています。

当社がFIDRの設立時より支援を続けてきたのは、FIDRの『人々と共に歩む』姿勢が、当社の目指す社会貢献のあり方と重なるものであるからに他なりません。今回、ベトナム少数民族の織物を日々身に着ける社員証ケースとして採用したことで、私たち一人ひとりが支援の意味を改めて実感し、社会との関わりを再認識できるきっかけになりました。今後もFIDRを通して、持続的かつ心の通った支援の在り方を追求していきたいと考えております。



伊藤忠食糧株式会社



トルコ・シリア地震や能登半島地震緊急援助の際の迅速なご寄付に加え、珠洲市の子どもたちが学校行事などで移動するためのマイクロバスの調達先をご紹介いただきました。

FIDRが長年国内外で取り組んできた人道支援、地域復興、現地に寄り添った支援に深く感銘を受けています。また、未曾有の被害に見舞われた能登の地においても現地のニーズを的確に把握しながら多面的な支援を継続している事は被災者への大きな希望、安心に繋がっていると思います。FIDRから「珠洲市へマイクロバスを贈りたいが、中々見つからない」と聞き弊社グループ等に確認した所、バス調達につながり、当社も協力できたのかなと思っています。



株式会社三井住友銀行



FIDR設立当初から長年にわたり継続的にご支援いただいているほか、17回続いた「愛の泉」チャリティーコンサートを通じた寄付でもご協力をいただいております。

当行は、子どもたちを取巻く困難を解決する「国際協力援助」や、国内外での迅速な「緊急援助」を実現するFIDRの活動に共鳴し、FIDR設立翌年より寄付を継続しています。持続的な支援を行い、国際社会で重要な役割を果たす皆さまの活動を拝見し、日々感銘を受けております。

ささやかな支援ではございますが、困難に立ち向かう子どもたちや地域の人々の笑顔が増えることを祈念しています。



モデル校での栄養教育の様子（カンボジア）

千葉製粉株式会社



能登半島地震やトルコ・シリア地震など緊急援助の際に積極的にご支援いただいているほか、ベトナムの子どもの栄養改善事業などへのご寄付を通じて活動を支援くださっています。

平素よりFIDRの国際的かつ人道的な支援活動に賛同し、継続して支援をしてきました。昨年度は年明け早々に発生した能登半島地震におけるFIDRの迅速かつ的確な対応には心より敬意を表します。

私たちは企業としての社会的責任を果たすことはもちろん、賛助会員としてFIDRの理念と使命を共に担い、災害や困窮などで困難な状況に直面する人々への支援を通じて誰もが安心して暮らせる持続可能な社会の実現に向けて続けて貢献していきたいと思っています。

ダイセーエブリー二十四株式会社



ネパール新型コロナ対策やカンボジア栄養教育普及プロジェクトへのご支援など、緊急性・必要性の高い活動を積極的にご支援くださっているほか、海外事業地視察に社員を派遣され現地の状況もご確認いただいています。

私たちは物流を支える企業として、大雪や地震といった自然災害発生時の避難所への物資配送支援や、FIDRを通じた復興支援に携わってきました。活動報告会に参加させていただく中で、FIDRの幅広い支援活動を知り、また、その一翼を担えることに深く感謝しています。

今後は、食品物流企業として自然災害に対する社会的使命をより多くの従業員に伝え、果たしていく決意です。

日東富士製粉株式会社



能登半島地震やトルコ・シリア地震の緊急援助のほか、ベトナムの子どもの栄養改善事業など、継続的なご寄付を通じてFIDRの国内外での活動を後押しくださっています。

私たちは、世界の人々が求めるニーズに対し、常に挑戦し続けていくというパーパスを掲げています。食糧供給や食の安全・安心を守ることに加え、人々が満足できる価値を提供できる企業を目指しており、その礎となるのが子どもたちを含む人々の生活です。子どもたちの未来を明るくものとするFIDRの姿勢に共感し、共に手を携えていく事が我々の使命にも繋がると信じており、今後のより一層の支援活動の充実を願っています。

株式会社博報堂 **・HAKUHODO・**

FIDRの理念や活動の魅力を広く発信するため、ブランディングや30周年記念動画の制作協力など、広報面から力強く後押ししてくださっています。

FIDRの支援は、一過性の寄付とは異なり、各地域の人々が日々の生活や新しい未来を自ら創る力を育て、各地域の特徴を活かした形での継続発展を目指しています。**地域の未来に目を向けた想いと活動に賛同し、長く支援させていただいており、30周年記念動画もその想いと活動が伝わるよう制作しました。未来を照らす、希望の光がこれからも生まれるよう、FIDRとともに国際支援に取り組んでいきたい**と思います。

南開物流株式会社 **NANKAI TRANSPORT**

ネパールの山岳地における新型コロナ感染拡大時の医療物資支援や、トルコ・シリア地震での被災者支援など、状況に応じたご寄付を継続的にいただいています。

当社は法人賛助会員として企業の社会的責任を果たすとともに、**国際社会の一員としてよりよい未来づくりに貢献したい**という想いからFIDRの理念と活動に賛同し、国際協力・人道支援活動を支援しています。また医療・栄養・教育・農業などの分野で、困難な状況にある人々の自立と地域社会の持続的な発展を目指し、アジアを中心に現地に根ざした支援を行なっていることに共感しています。今後も当社は**社会課題の解決に取り組むパートナーとして、FIDRとともに持続可能な社会の実現**を目指して参ります。

株式会社大丸松坂屋百貨店 **大丸松坂屋百貨店**

トルコ・シリア地震へのご寄付に加え、30周年記念品のブリザーブドフラワーの調達にもご協力いただくなど、百貨店ならではの強みを活かした温かいご支援をいただいています。

近年世界では紛争が、日本国内では自然災害が発生し、それによる被害者が増え続けています。大丸松坂屋百貨店はサステナビリティ方針の中で「**Think SMILE**」というワードを掲げて、当社に関わる全てのステークホルダーの人権尊重と笑顔輝く社会の構築を目指しています。400年を超える長い歴史の中で培った**当社の「義」を重んじる精神はFIDRの活動に通じています**。今後も被害に苦しむ方たちを支援して未来を拓き、たくさんの笑顔を咲かせます。

株式会社ニッポン **nippon**

カンボジアにおいて生徒たちが栄養や衛生について学んだことを共有する「食育デー」イベント開催費など、栄養教育を普及させる活動を継続してご支援いただいています。

昨年FIDRの**カンボジアにおける栄養啓発イベント「食育デー」の開催を支援**できたことは、当社にとっても大変意義ある取り組みと認識しております。ニッポンの**経営理念にある「人々のウェルビーイング(幸せ・健康・笑顔)の追求」**について、国内でも、食と水泳教室、出前授業、パン教室、栄養情報サイトなどを通して、食の大切さを伝える食育活動を行っております。カンボジアで栄養教育が定着することを祈念し、今後も微力ではございますがご支援をしております。



ソントン食品株式会社 **SONTON**

ベトナム山岳地で調理実習を行う**栄養指導車の購入・運用**や、カンボジアの病院への**体重計寄贈**、栄養教育の動画製作など、子どもの健康と栄養状況を改善する取り組みを継続支援いただいています。

当社は「**人と技術の力で世界の人々の健康と豊かな食文化の発展に貢献する**」という企業理念を掲げていることから栄養改善の事業に取り組むFIDRに共感し、ベトナムでの栄養指導車の製作・運用支援など、継続的にその活動に協力しています。社員が現地視察の経験を社内で報告したところ、寄付金使途への理解促進だけでなく、**当社理念との親和性の高さや企業理念に基づく支援への誇り**にもつながっています。今後もFIDRとの協働を通して、世界の人々の健康の促進に貢献してきたいと思ひます。



現地でキッチンカー（栄養指導車）を視察される社員の方々

株式会社マスダ運輸 **MASUDA**

新型コロナ感染が深刻化したネパールの山岳地へ必要な医療物資を届けるために、また、トルコ・シリア地震発生時の被災者支援のために、迅速な緊急援助にご協力をいただいています。

世界には目を疑う光景があり、黙って見ているだけの自分がある。**何かできることはないのだろうか**と自問自答する中**FIDRとの出会い**があり活動を耳にしました。災害における現地に目を向けた敏速な支援活動、復興への導き、被災者の心のケア、また、子供たちを中心とした食・医療・教育に至るまでの支援など**献身的な活動にとっても共感**しています。微力ではありますが、世界平和を願いながら支援を続けていききたいと思ひます。



朋和産業株式会社 **朋和産業株式会社**

東日本大震災では日用品などの支援物資をご提供くださったほか、ベトナムの子どもの**栄養改善支援**や**節目のご寄付**を通じて継続的にご支援いただいています。

当社は主に食品パッケージを製造しています。東日本大震災では、主力工場が被災する中、被災地へいち早く支援を届けたい一心で、全社一丸となって緊急支援物資に使用されるパッケージの製造に取り組みました。パッケージを通じて**社会に貢献したという当時の経験は、社員のやりがいや自己肯定感の向上**につながっています。今後も、FIDRへの支援を通じて、**自社単独ではなし得ない幅広い社会貢献**に取り組んでいきたいと考えております。

レオン自動機株式会社 **RHEON**

トルコ・シリア地震の被災者支援のための緊急援助や、FIDR設立30周年記念としてのご寄付など、社会課題や節目にあわせてご支援をお寄せいただいています。

FIDRへの支援は、その「**草の根**」での活動と「**人づくり**」を重視する姿勢に深く共感しているからです。単なる物資供与に終わらず、地域住民が自立し、将来にわたって発展していけるよう、教育や技術指導を通じて能力向上を支援する点に、真の国際協力の姿を見えています。特に、子どもたちの教育支援や女性の社会進出を促すプログラムは、**貧困の連鎖を断ち切り、持続可能な社会を築く**上で不可欠だと考え、応援しています。

ニッシントーア・岩尾株式会社 **NSSHNB**

カンボジア農村開発プロジェクトの一部をFIDRと共同で実施し、現地職員や住民と共に活動されています。能登半島地震発災直後には、避難所へ空気清浄機60台のご支援をいただきました。

当社はFIDR設立当初から賛助会員として支援しています。会社の新しいチャレンジとして2023年からは**共同で「ツナグプロジェクト」を立ち上げ、カンボジアの支援地域に赴きFIDR現地スタッフと一緒に地元産ふりかけの開発・普及**に取り組んでいます。この活動を通じて知ることができた現場の状況を社内での活動報告で社員へ共有することで、FIDRの活動に関して今までよりも関心が高まっていると肌で感じています。これからも「**FIDRする**」をモットーに、FIDRの活動を支えていきたいと思っています。



日本フルハーフ株式会社 **日本フルハーフ**

2013年より継続して、毎年5月に本社(厚木工場)のバラ園を一般公開する「**ばら観賞会**」にて活動を支援するための募金を呼びかけてくださり、ご寄付をお寄せいただいています。

日本フルハーフ(株)では、創立50周年活動(2013年)を契機に、社会貢献活動の重要性、人道支援への関心から、FIDRが実施している持続可能な未来を築くための活動に賛同し支援を継続しています。毎年5月に開催している弊社**ばら観賞会**での**収益金の一部**とご来場者や全従業員より募った募金をもって支援を行っています。今後も、FIDRとの協働を通じ、**地域社会や世界全体にポジティブな影響**をもたらしたいと願っております。



損害保険ジャパン株式会社

トルコ・シリア地震へのご寄付をはじめ、日頃からFIDRの活動に深く共感し、ご支援を継続してくださっています。

今、企業には、非(未)財務情報の開示義務化、サプライチェーンマネジメント、パーパス経営の重視が求められています。この要請に応えるためにも**日ごろからのNGOとの連携**は欠かせません。**企業との協力で豊富な経験があるFIDRとは、意見交換を続けつつ、社内での活動内容の発信にも努めていきます。**

当社は、国際協力NGOのネットワーク組織であるJANICの運営委員を務めており、6月に開催された企業とNGOとの連携推進に関する勉強会でFIDRに事例を発表していただくことを提案しましたところ、現地に根差したユニークな経験を共有され、他社の方々にも示唆に富むものでありました。

ホクト商事株式会社

2014年より継続してご寄付をいただき、また災害時には緊急援助活動への募金にもご協力いただくなど、長年にわたって国内外における活動の土台を支えてくださっています。

2015年のネパール地震の際に、FIDRがどこよりも迅速にそして確実に救援物資を届けたというお話を聞きました。それこそが弊社の期待する支援であるという思いから、支援をFIDRに一本化することに決めました。その後も、FIDR NEWSにて、災害支援以外にも素晴らしい活動内容をされていることを知り、自分たちの判断は正しかったと安心しています。今後も、**長期的なビジョンで支援をしているFIDRの活躍を応援**していきます。

株式会社岡村

食品用包装資材を扱う特性を活かし、東日本大震災時は、寄贈した漁船やコミュニティバス用のステッカーを製作・寄贈くださいました。各種イベントの際には包装材をご提供くださっています。

震災からの復興を支える活動の一端として、私たちの本業である**食品包装資材の知見を活かし、FIDRと共に支援に携われたことは大きな誇り**となっています。今後も「**包む**」ことで地域の皆様の暮らしや想いを支えられるよう、微力ながらFIDRとの協働に継続的に取り組んでいきます。FIDRの事業のご発展と、事業に関わる皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。



イカリ消毒株式会社

総合衛生管理の専門性を活かし、FIDRが活動するカンボジアのクラチェ州病院の衛生状況の確認と助言、ネパール大地震ではマスクのご寄贈など、現地に即したご支援をいただいています。

イカリ消毒はFIDRと長年にわたり協働し、カンボジアの病院の衛生状況の改善やネパール大地震時のマスク寄贈など具体的な支援を通じて現地の衛生課題解決に参加しました。**視察では、現地の衛生意識向上への自主的な改善活動が継続的な支援につながると認識して活動しました。**今後は子供たちに向けた教育コンテンツの提供や施設の清掃方法の見直しを強化し、**より深い連携によって持続可能な環境衛生づくり**に取り組んでまいります。

株式会社ヤマザキ物流

東日本大震災では被災地への支援物資運搬を担ってくださいました。さらに新型コロナ発生時にはネパールで医療資器材の緊急援助にご賛同くださり、他社にもその輪を広げてくださいました。

必要な時に必要なものを届けるFIDRの活動は、当社が、東日本大震災で支援物資の運搬を行い送り届けた際、被災地で物資を受け取られた方々を笑顔にし、その光景は印象的で今でも忘れることができません。また、新型コロナウイルス発生時にはネパールでの医療資器材の緊急援助や水害の際



には支援物資を各地域に運ぶための資金の寄付などをさせていただきました。今後も、微力ながら引き続きFIDRを応援し続けてまいります。

株式会社ヴィ・ド・フランス

寄付機能付きペットボトル回収機の設置や、店舗での「ラブ・ローフ」募金活動など、会社全体で継続的にご協力いただいております。社員の皆様も個人賛助会員としてご支援くださっています。

当社は全国の直営店舗にて、お客様がご来店した際に募金していただけるよう活動しています。本社ではペットボトル回収と同時に一定額を自動的に募金できるペットボトル減容回収機を運用して、「回収本数に応じた金額の寄付」と「回収ペットボトルが新容器へリサイクルされる流れの構築」という、**チャリティ活動とSDGsへの取組みを同時に実現**しています。さらにチャリティバザーによる収益金の募金活動も実施しました。**めまぐるしく世の中が変化している中だからこそ、お互いを助け合い、FIDRと共に社会に寄り添った活動**を続けていきたいと考えています。

ヤマザキビスケット株式会社

設立直後より自社商品を世界の災害被災地にご寄贈くださっています。社員の皆様にも個人賛助会員としてご支援いただいております。食品企業として子どもたちに喜びを与えてくださっています。

インフラや医療体制の整備のみならず、教育の普及や文化的交流などFIDRの活動は多岐に亘りますが、その一つひとつが現地の方々に寄り添っており、心の温かさを感じます。「FIDR NEWS」にて活動報告と共に届けられる笑顔は、私たちの心までも温かくしてくれます。

お菓子を通じて笑顔を届けることを使命とする当社ですが、FIDRの社会貢献活動を通じて、カンボジア・ベトナム・ネパールを中心に、より多くの方々に笑顔が広がることを願っております。



株式会社YKベーキングカンパニー

本年度より法人会員としてFIDRの活動にご参画くださり、今後は継続的なご支援を通じて、さまざまな取り組みをお支えくださることとなりました。

1990年の設立以来、現在まで35年にわたり東南アジア・南アジア諸国において**現地に入り込み子どもの福祉を中心とした開発途上国援助事業**を行うとともに、**国内の各種災害時等における支援活動を積極的に行っていることに賛同し、当社としても設立3年目の新しい会社ではありますが、食に携わるメーカーとして支援の一助になりたく、賛助会員に入会いたしました。**微力ですが、FIDRを支援してまいります。

株式会社サンデリカ

能登半島地震の際、珠洲市の小中学校へ給食代替となるお弁当の支援にご協力いただきました。社員の皆様は毎年個人賛助会員としてご支援を継続してくださっています。

能登半島地震による長期的な断水の影響で学校給食が再開出来ずにいた石川県珠洲市の小中学校に、**約2か月間にわたり当社で製造したお弁当やおにぎりを提供**しました。「ご飯がおいしかった!」「おいしいお弁当を届けてくれてありがとう!」と沢山の嬉しいお言葉をいただきました。当社では、FIDRの支援国でもあるベトナムの技能実習生約1,000人に活躍していただいております。今後も**国内や開発途上国の人々のよりよい生活の実現を願い、支援**を続けていきます。

株式会社不二家

東日本大震災ではペコちゃんが被災地を訪れたほか、台湾地震では台湾産パイナップル果汁使用商品の売上の一部のご寄付など、自社商品を活かした幅広いご支援をいただいております。

当社は2011年の東日本大震災におけるFIDRの支援地域への救援物資提供や洋菓子店舗でのチャリティ募金、被災地に元気を届けたいとの想いから実施した「ペコちゃんが行く! 不二家キャラバン隊」の活動を機に、法人賛助会員となり継続的な支援をしています。それ以降、FIDRが持つネットワークにより、**当社だけでは行き届かない支援に貢献**できていると感じています。2022年にはベトナムで現地法人を設立しており、**今後は現地法人と連携した取り組み**ができればと考えています。



株式会社ヤマザキエンジニアリング

東日本大震災での保育園の仮設園舎建設、ネパール大地震後の学校建設などの際に、専門性を活かし設計図の耐震性や安全基準の適合の確認・助言を通じてご貢献くださいました。

FIDRの現地に根ざした**支援活動に共感し、建築物の設計という技術的な面で継続して協力**しています。東日本大震災では、仮設園舎の建設を通じて早期に子供たちへ安心の場を提供できたこと、ネパールの学校建設やカンボジアの病棟建設で現地の教育・医療環境の改善に参画できたことは喜びであり、誇りでもあります。弊社社員にとっても貴重な経験となり、今後もFIDRと共に**国内外の暮らしの基盤を支える支援のお手伝い**をしていきたいと思っています。

株式会社サンロジスティックス

ネパール新型コロナ緊急援助では農村部へ必要な医療資器材を届けるためご寄付くださり、「**必要なものを必要な人へ**」という想いで他の物流企業にも協力を呼びかけてくださいました。

共同配送により物流の効率化と環境負荷の軽減を図る当社の事業は、持続可能な社会の構築に資するものと自負しています。その理念は、紛争や貧困、自然災害の影響により、**日々の食事や教育、医療すら受けられない地域に生きる人々の自立を支援するFIDRの国際協力活動と深く共鳴**するものです。私たちもまた微力ながら、法人賛助会員として継続的に寄付を行っております。物流企業として、「**必要なものを必要な人へ**」。その思いを胸に、これからもFIDRの活動を応援し続けてまいります。

メッセージを掲載している順序は不同となっておりますので、ご了承ください。また、今回は残念ながら紙面に限りがあり、多くの法人様にご寄稿をいただけませんでした。次回、同企画がございましたら、どうぞよろしく願いいたします。